研餌（すりゑ）の法

研餌ハ　粗（あらさい）　生餌（なまゑ）　青（あをみ）

○粉（そつくい）ハ玄米一分糠二分　糠三分まぜべし
玄米ハ左の如く炒るべし炒り様ハ狐色といふが如し糠ハ
米より炒りたる湯をお通して下火な通しまして炒べし
いまだ炒らぬ糠に比べ少しまでも色付たりと思へど
則止むべし糠を焦したるは餌に害多し米ばかり
白くなるまでを引べし引果ハあら布きが出来篩ハよし